

キャラクター名
一条 流星

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ		ワークス	UGN支部長C	カヴァー	喫茶店の店主
	ブラックドッグ					
オプション			年齢	22歳	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	闘争	初期侵食率	32 %	
出自	父親(母親)不在	経験	喪失	邂逅	師匠	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	4	0	0			4	行動値	11
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	11
精神	2	1	2	2		7	戦闘移動	16
社会	0	0	1			1	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	3		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識: <small>シグナル</small>	2		情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
サンダーボルト	RC	9r+3	0	10		侵食率+6
グラウンド・ゼロ	RC	19r+3	0	<small>12+10+3+3+3</small>		侵食率+16 100%以上

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服	1	1			

所持品	
コネ: UGN幹部	
コネ: UGN幹部	
スマホ	

合計装甲: 1 合計回避: 0

ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	消費
赤坂千智	P 慕情	N 不信任	
一条葵	P 庇護	N 偏愛	
久保田霞	P 庇護	N 不安	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	

最大財産P: 4 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:ブラックドッグ	2	2	メジャー	-	自身	シンドローム	-	
効果: C値-LV(下限値7)								
雷の槍	3	2	メジャー	視界	-	RC	-	
効果: 攻撃力LV×2+4の射撃攻撃 ダイス-1								
雷の加護	3	2	マイナー	至近	自身	-	-	
効果: ダイス+LV個								
解放の雷	1	4	メジャー	視界	単体	RC	-	
効果: C値-1(下限値6) 攻撃力+LV×2								
雷鳴の申し子	1	5	メジャー	-	-	シンドローム	ピュア	
効果: 攻撃力+[最大HP-現在HP] 1シナリオLV回								
フルインストール	2	5	イニシアチブ	至近	自身	自動	100	
効果: ダイス+LV×3個 1シナリオ1回								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

UGN支部長、コードネーム『不滅の爆心(グラウンド・ゼロ)』
 面倒見の良い兄貴肌の青年で、普段は喫茶店を営んでいる。
 5歳下の妹が一人おり、溺愛している。
 彼は14歳まで普通の人間として平穏な生活を送っていたが、ある日1匹のジャームに襲撃され目の前で両親を殺害された。
 ジャームが妹をも手にかけようとした時、レネゲイドの力に覚醒した。
 しかし、力が暴走したことによりジャームと共に周囲を更地にしてしまった。
 彼のコードネームは、まるで爆心地のように円形になった現場の中心に妹を庇うように立ったまま気を失っていたことからついた物だった。
 妹もこの極限状態でオーヴァードとなってしまうためUGNに保護された。
 家はチリ一つ残っておらず、帰る場所がなくなってしまった彼らを引き取ったのはUGNエージェントの赤坂千智だった。
 彼女は流星が高校を卒業するまでは育ててくれたが、高校を出てからは流星が本格的にエージェントとして活動したこともあり今では妹のみを預かっている。
 実際のところ、流星が一人暮らしを始めたのは千智と距離を置くためでもあった。千智は彼にとって親代わりであったが、思春期の彼は別の感情を抱いてしまっていた。そんなあり、自分たちを襲ったジャームを追っていたエージェントが千智だったということを偶然知ってしまい、感情の板挟みに陥ってしまった。このままでは、自分のためにも妹のためにもならないと思い千智の元を去る決心をした。現在の関係は、お互いに器用ながらも良好な関係である。
 彼にオーヴァードとしての訓練をさせたのは玉野椿だった。指導は厳しかったが、流星は彼女を尊敬していた。しかし、内心いつかは彼女を超えてみせると言う並々ならぬ対抗心を燃やしていた。椿は姉同然の存在で今でも親交がある。
 彼の信念は、もつ自分と同じような人間を作らないようにすることであり、そのために今日も戦う。